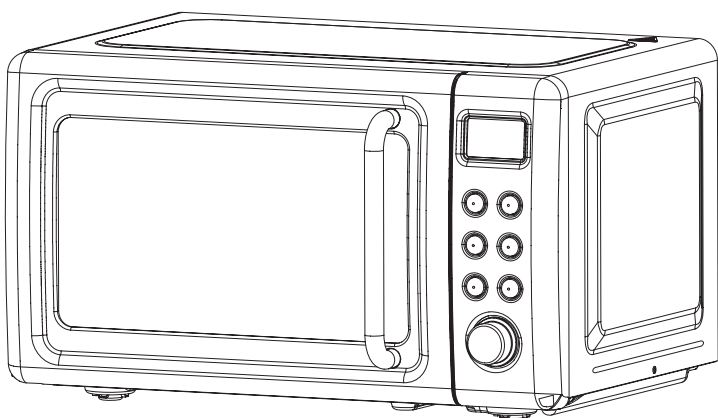


単機能レトロ調 電子レンジ 20L

DRW-20HF-G(ライトグリーン)

DRW-20HF-W(レトロホワイト)

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	1
使用上のお願い	4
各部の名称	5
使える容器・使えない容器	6
ご使用の前に	7

取り扱いかた

使いかた	8
温め	8
温めの目安	9
解凍	10
飲み物の温め	11
お手入れ	12
各種設定	13

こんなときには

故障かな? と思ったら	14
保証書	15
仕様	16

保証書付

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめてください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「危険」「警告」「注意」の3つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い内容を示しています。	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する内容を示しています。

*重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさします。
*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の意味



注意を促す記号です。



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。

⚠ 危険



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・ケガ・電波漏れによる人体への被害の原因になります。修理についてはお買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口にご相談ください。



禁止

● 吸気口・排気口・製品のすき間にピンや針金など金属製のものや異物、指を入れない

火災・感電・ケガの原因になります。異物が入ったときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口にご相談ください。



必ず実施

● 定格周波数以外では使用しない

火災や感電の原因になります。転居する際はご注意ください。

⚠ 警告



アース線を必ず接続

● アース線を確実に取り付ける

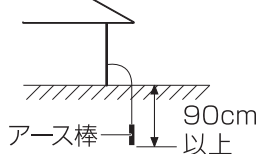
故障したり、漏電したときに感電する原因になります。

アースの取り付け方法

- アース端子付きコンセントを使う場合
アース線の先端のカバーをむいてアース線端子を出し、アース端子と接続してください。



- アース端子付きコンセントが無い場合
市販のアース棒の使用が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないで下さい。法令で禁止されています。

次のような場所で使用する場合は、法律でアース工事(D種接地工事)が義務付けられています。

- ・ 湿気が多い場所
土間、コンクリート床、貯蔵室など
- ・ 水気のある場所(漏電遮断機も設置する)
水滴が飛び散るところ、地下室など結露しやすいところなど

電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

● 電源プラグのほごりは、乾いた布で、定期的にとる

ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

感電や発熱による火災の原因になります。

● お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電やケガの原因になります。



禁止

● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる発火・感電の原因になります。電源コードに破損がある場合は、すぐにお買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

● めれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・やけど・ケガの原因になります。

● 電源コードや電源プラグを傷つけない

傷つける、加工する、排気口などの高温部に近づける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、束ねる、挟み込みなどしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

警告



プラグを抜く

●長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

電源コードが断線し、ショート・感電・発火の原因になります。



禁止

●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない

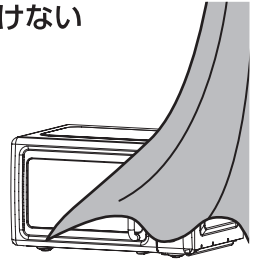
感電・やけど・ケガの原因になります。



禁止

●熱に弱いものを近づけない

畳・じゅうたん・テーブルクロスなどの上に置かないで下さい。カーテンなどの燃えやすいものや、スプレー缶などを近づけないでください。引火や破裂などの原因になります。



禁止

●吸気口・排気口はふさがない

火災の原因になります。



必ず実施

●異常・故障の際は、直ちに使用を中止する

発煙・発火・感電のおそれがあります。

- [異常・故障の例]
- ・異常な音やにおいがする
 - ・電源コードやプラグが異常に熱い
 - ・触れるとビリビリ電気を感じる
 - ・回転皿が回転しない
 - ・ドアに著しいガタや変形がある

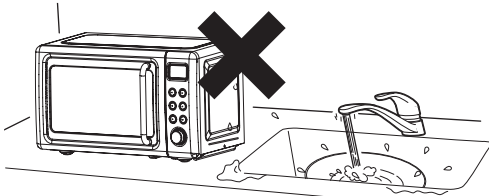
すぐにプラグをコンセントから抜いて、修理をご依頼ください。



水ぬれ禁止

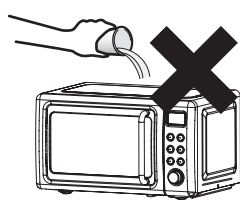
●水のかかる場所や火気の近くで使用しない

火災・感電・漏電の原因になります。



●本体や電源コード、電源プラグを濡らさない

漏電やショートによる火災・感電の原因になります。



必ず実施

●調理中は、そばを離れない

庫内の調理物が発煙・発火した場合、火災の原因になるおそれがあります。

●繊維質の多い食材は発煙・発火することがあるので注意する

ラップをする、加熱しすぎないなど中をして調理してください。

●少量の食品は発煙・発火の恐れがあるので注意する

加熱しすぎないように注意して調理してください。



禁止

●食品は加熱しすぎない

・過熱により、発火や発煙、やけどの原因になります。飲み物(コーヒー、牛乳、みそ汁など)や生クリームなどの油脂分の多い液体は、取り出すときに突然沸騰し、やけどの原因になります。



・飲み物は、加熱前にスプーンなどでかきまぜます。加熱しすぎたときは、そのまま20秒ほど庫内で冷ましてから取り出してください。



必ず実施

●電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

延長コードやタコ足配線をする、火災・感電の原因になります



禁止

●ベビーフードや介護食をあたためるときは、加熱後、かき混ぜてから温度を確認する

やけどのおそれがあります。



禁止

●扉や庫内に無理な力を加えない。とびらにぶらさったり、乗ったりしない

変形し、電波漏れによる人体への被害のおそれがあります。また転倒によるけがの原因になります。

警告



●卵はそのまま加熱しない

大爆発(破裂)し、やけどやケガのおそれがあります。卵を調理するときは、必ず殻を取り除き、黄身に穴をあけるか、割ほぐしてください。ゆで卵は、切ったりほぐしてから温めてください。



●皮、殻や膜のある食品は加熱しない

破裂して、やけど・けがの原因になります。



●本体のお手入れは、本体が冷めてから行う

やけどのおそれがあります。



●電源プラグをコンセントに接続する前に、必ず機器を接地する

接地しないで使用すると感電の危険があります。

注意



●不安定な所では使用しない

落ちたり倒れたりしてけがの原因になります。特に置台からはみ出さないように設置してください。

●本体の上に物を置かない

過熱・変形・焦げ・発火・火災の原因になります。



●本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くても使用せず、必ず点検を依頼する

感電や電波漏れによる人体への被害のおそれがあります。



●食器や食品を取り出すとき、ラップを外すときなどは注意をする

高温になっていたり、蒸気が一気に出て、やけどの恐れがあります。



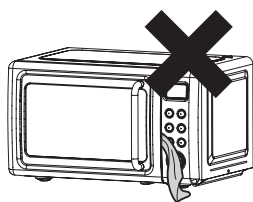
●衣類やふきんなどの乾燥、食品の収納など、調理以外に使用しない

異常動作・発火して、火災の原因になります。



●扉にもものをはさんだまま使用しない

電波漏れによる人体への被害や、発火のおそれがあります。



●金属容器、金串やアルミホイルは使用しない

過熱や発火によるやけどや火花の原因になります。

●鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しない

発火するおそれがあります。



●庫内が空のまま使用しない

扉や庫内が過熱し、やけどの原因になります。また、長時間加熱や少量の食品の加熱後も熱くなり、やけどの原因になりますので、終了直後は扉や庫内に触れないで下さい。

●庫内や扉に油・食品かす・煮汁などがついたまま放置したり加熱したりしない

発煙・発火・腐食の原因になります。付着した場合は、本体が冷めてから必ず拭き取って下さい。



●缶詰・びん詰め・袋詰め・レトルト食品・真空パック済み食品は移し替える

破裂・発火・やけど・けがの原因になります。

●密封性の高い容器のふたや栓は外してから加熱する

破裂して、やけど・けがの原因になります。

⚠ 注意



禁止

●庫内で食品が発煙・発火したときは、扉を開けない

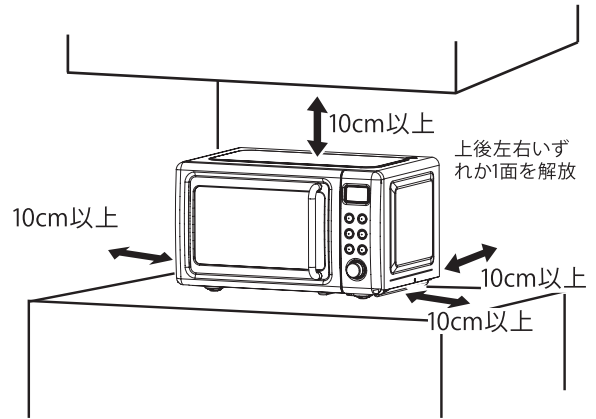
扉を開けると空気が入り込み、火災の原因になります。
発火した場合は、次の処理をしてください。
①扉を閉めたままタイマーつまみを「切」にする。
②電源プラグを抜く。
③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
・鎮火しない場合は、水か消火器で消火してください。
・消火後はそのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。



必ず実施

●壁・家具などとの間をあけておく

過熱して発火することがあります。
下図のすき間のほか、上・後ろ・左・右のいずれか1面を開放して設置してください。



必ず実施

●乳児のミルクなどを温めるときは、仕上がり温度を確認する

乳幼児がやけどをするおそれがあります。よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。



必ず実施

●ご使用前に包装材は取り出す

焦げや変形、発火の原因になります。



禁止

●回転皿に衝撃を加えない

破損して、けがをするおそれがあります。



禁止

●電波口カバーは外さない

火花が出て、発火や発煙の原因になります。



禁止

●ドアは調理中や調理後に水をかけない

ガラスが割れて、けがの原因になります。

使用上のお願い

●テレビ・ラジオ・アンテナ線などから4m以上離す

画像や音声などが乱れる原因になります。

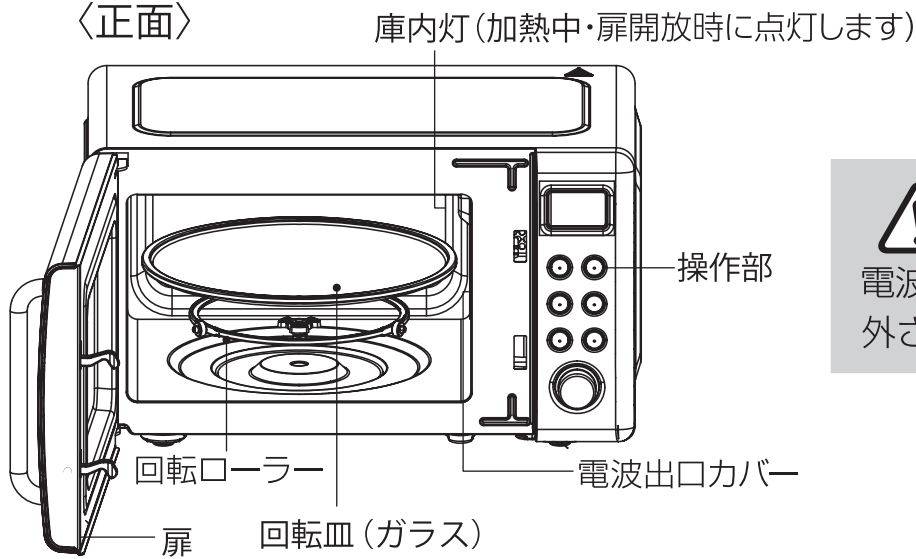
●製品の近くでは無線LAN機器の通信性能が低下することがあります

無線LAN機器の取扱説明書などをお読みのうえご使用ください。

各部の名称

■本体

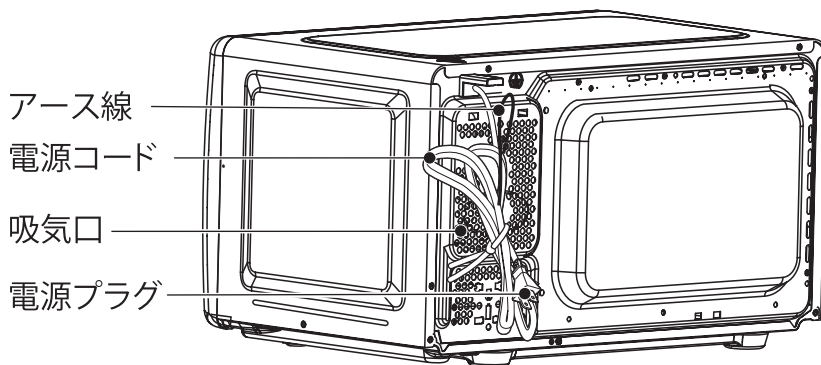
〈正面〉



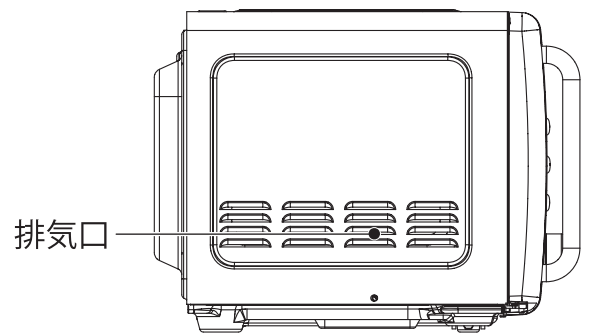
注意

電波出口カバーは絶対に外さないでください。

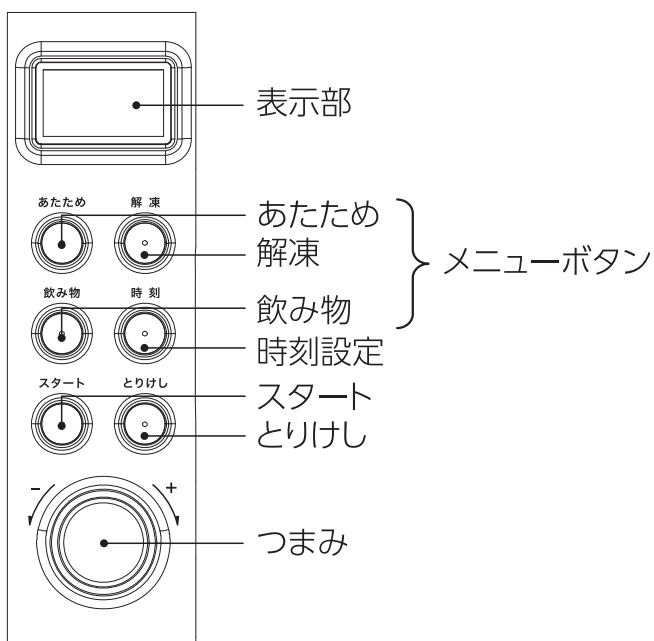
〈背面〉



〈左側面〉



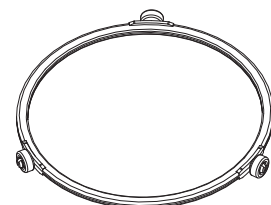
■操作部



■付属品



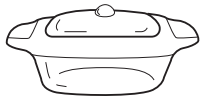

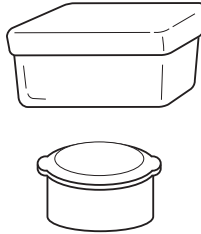
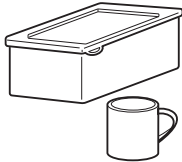
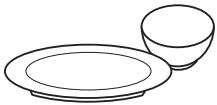


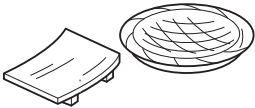
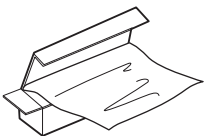
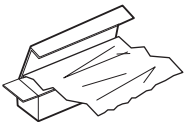
回転皿 (ガラス)
回転ローラーにのせて使います。



回転ローラー

●破損したり、紛失したりしたときは、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。

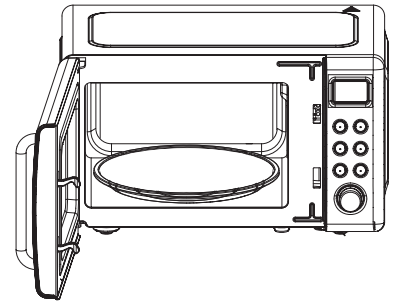
使える容器・使えない容器

ガラス	<p>耐熱性がある</p> 	<p>○ 使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温になる料理は急熱、急冷に強い耐熱ガラス製容器をお使いください。
	<p>耐熱性がない</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カットガラス・強化ガラスも使えません。
プラスチック	<p>耐熱性がある (耐熱温度 140℃以上)</p> 	<p>○ 使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「電子レンジ使用可能」表示のあるものが使えます。 ・ふたは熱に弱いものがあるため、耐熱温度を確認してください。 ・油分・糖分の多い食品は高温になるため、耐熱温度を確認してください。 ・密閉したふたのあるものは使えません。
	<p>耐熱性がない (耐熱温度 140℃未満)</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱で変形するもの(スチロール・ポリエチレン・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など)も使えません。
陶磁器・漆器	<p>陶器・磁器</p> 	<p>○ 使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。 ・絵柄やひび、金銀模様のある器は、傷んだり、火花が出たりすることがあるので、使えません。
	<p>漆器</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塗りがはげたり、ひび割れしたりすることがあります。
金属	<p>アルミ・ホーローなどの 金属容器</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金串、金網、金・銀箔のフィルムやテープ、針金の入ったものも使えません。
その他	<p>紙・木・竹</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加熱しすぎると燃えたりすることがあります。 ・またくぎや針金など金属を使っているものは、使えません。
	<p>ラップ (耐熱温度 140℃以上)</p> 	<p>○ 使えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただし、油分の多い料理は耐熱温度より高温になるため使えません。
	<p>アルミホイル</p> 	<p>✕ 使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火花が散る、もしくは発火のおそれがあるため使えません。

ご使用前に

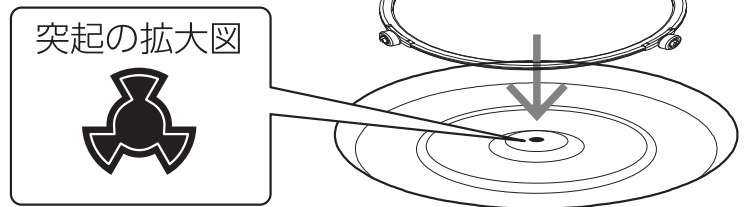
1 扉を開けて庫内の付属品を取り出す

- ① 回転皿、回転ローラーを取り出します。
- ② 扉固定用のテープや保護用のフィルムを外します。



2 回転ローラーと回転皿をのせる

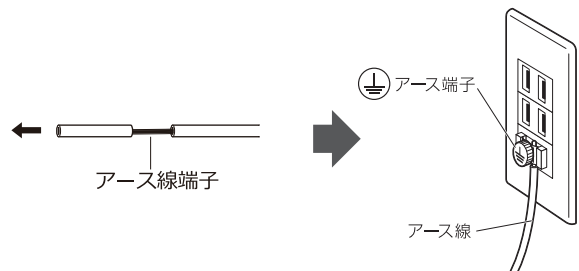
庫内底面の円形の凹み部分に中心を合わせるよう回転ローラーをのせます。
その後で、庫内底面の突起形状に合わせて回転皿をのせます。



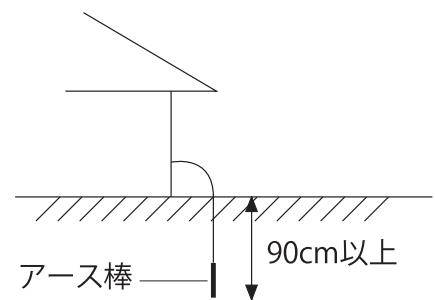
3 アース線を取りつける (P1 参照)

アースの取り付け方法

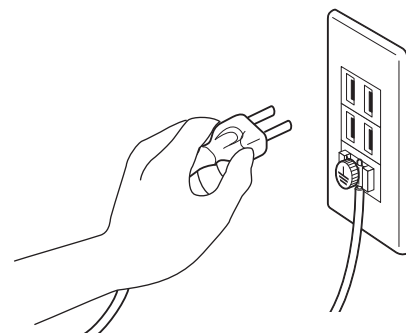
- アース端子付きコンセントを使う場合、アース線の先端のカバーをむいてアース線端子を出し、アース端子と接続してください。



- アース端子付きコンセントがない場合、市販のアース棒の使用が必要になります。お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



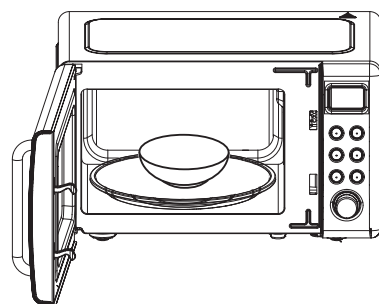
4 電源プラグをコンセントに差し込む



使いかた 温め

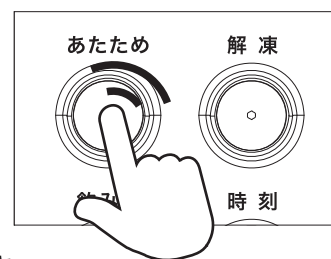
- 容器や皿に入れて加熱します。
- 量が多いときは、少量ずつに分けて加熱した方がより上手に仕上がります。
- ラップをするときは食品をゆったりおおうようにかぶせてください。余裕がないと破裂のおそれがあります。
- ご飯やカレーなどは、平たく均一に1人前ずつ冷凍しておく、上手に温めることができます。
- 飲み物を温めるときは、ふたやラップはしないで、入れる量は容器の8分目までにしてください。

1 食品を容器に入れ、庫内回転皿の上に置いて扉をしめる



2 「あたため」ボタンを押して、出力を設定する 「あたため」ボタンを繰り返し押すことで、出力を設定します。

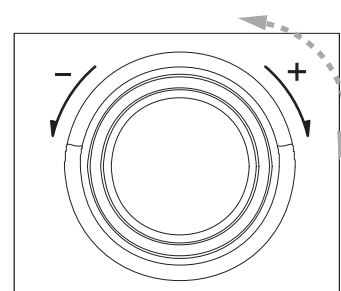
700W → 600W → 500W → 300W → 120W



- **300W**:カレーやシチュー等、粘土の高い食材をじっくり温めるとき
- **500W**:惣菜やお弁当等の温め時や、冷凍食品や魚等の700Wだと破裂の危険のある食材を温めるとき
- **600W~700W**:惣菜やお弁当等、食材をより早く温めたいとき

3 「つまみ」で加熱時間を設定し、加熱スタート

- 加熱時間は、最大30分まで設定ができます。
「スタート」ボタンを押すと加熱が開始します。
- 加熱をいったん止めたいときは、「スタート」ボタンを押してください。もう一度「スタート」ボタンを押すと、加熱が再開されます。
- 加熱中に加熱時間を延長したい場合は、「つまみ」を回してください。最大2分間まで延長できます。(10秒刻み)



4 できあがり

「ピー・ピー・ピー」と鳴って庫内灯が消えたらできあがりです。
途中で加熱をやめたいときは、必ず「とりけし」ボタンを押して止めてください。

注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ふきんなどを使い、十分注意して取り出してください。

使いかた 温めの目安(出力「700W」の場合)

本ページの記載はあくまでも目安です。

市販の加工食品などで、加熱時間が記載されているものはそちらに従ってください。

しっとりと仕上げたいものはラップをかけ、カラッと水分を飛ばしたいものはラップを外すのがコツです。

温める …常温もしくは冷蔵状態から

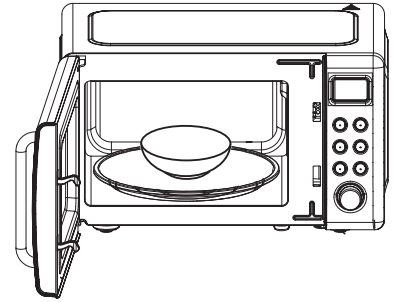
食品名	分量	加熱時間	ポイント
ごはん	1杯 (150g)	1分	乾燥している時は霧吹き等で少し濡らす。
パン	1枚 (6枚切り)	20秒	—
おにぎり・饅頭	70g	30秒	あんが極端に熱くなるので注意。
中華まん (肉まん・あんまん等)	1個 (110g)	40秒	少量の水をかけて加熱する。あんが極端に熱くなるので注意。 長時間加熱すると、発煙や発火の恐れがある。
お弁当	1人前 (500g)	1分30秒	醤油入れやアルミの小分けカップは取り除く。
焼き物 (ハンバーグ、焼肉、餃子等)	100g	1分	—
揚げ物 (天ぷら、フライ、トンカツ等)	150g	1分	皿にキッチンペーパーを敷いた上に食品を置く。 イカははじけるので加熱を短めにする。
スープ (液状)	1杯 (150g)	1分	加熱の前後に、よくかき混ぜる。
カレー (粘性)	1人前 (200g)	1分30秒	加熱の前後に、よくかき混ぜる。
牛乳 (冷蔵から)	1杯 (200ml)	1分30秒	加熱の前後に、よくかき混ぜる。
お酒 (常温から)	1杯 (180ml)	1分	加熱の前後に、よくかき混ぜる。

温める …冷凍状態から

食品名	分量	加熱時間	ポイント
ごはん	1杯 (150g)	2分30秒	—
チャーハン・ピラフ	1人前 (250g)	5分	—
おにぎり	70g	1分	—
中華まん (肉まん・あんまん等)	1個 (110g)	1分30秒	あんだけが極端に熱くなるので注意。 長時間加熱すると、発煙や発火の恐れがある。
焼き物 (ハンバーグ、焼肉、餃子等)	100g	1分30秒	—
揚げ物 (天ぷら、フライ、トンカツ等)	150g	1分30秒	—

使いかた 解凍

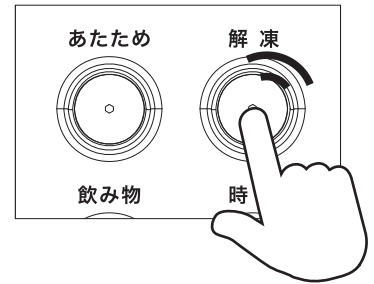
- 1** 食品を容器に入れ、庫内回転皿の上に置いて扉を閉める



- 2** 「解凍」ボタンを押して、解凍グラム数を設定する
「解凍」ボタンを繰り返し押すことで、解凍グラム数を設定します。

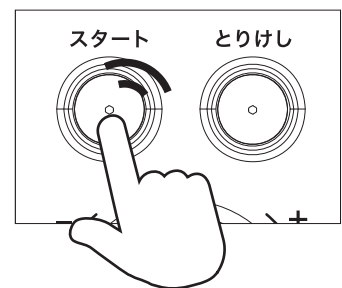
50g → 100g → 200g → 300g → 400g → 500g

- グラム数は肉類を基準とした、目安の値です。



- 3** 「スタート」ボタンを押して加熱を開始する
「スタート」ボタンを押すと加熱が開始します。

- 加熱をいったん止めたいときは、「スタート」ボタンを押してください。もう一度「スタート」ボタンを押すと、加熱が再開されます。
- 加熱中に加熱時間を延長したい場合は、「つまみ」を回してください。最大2分間まで延長できます。(10秒刻み)



4 できあがり

「ピー・ピー・ピー」と鳴って庫内灯が消えたらできあがりです。
途中で加熱をやめたいときは、必ず「とりけし」ボタンを押して止めてください。

- 食品の量が多いときは、平たく(厚さ3cm以下)均一に1人前ずつ包んで冷凍しておくこと、より上手に解凍できます。

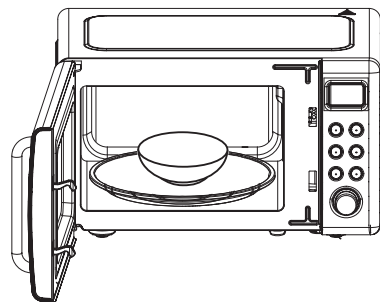
※解凍が足りない場合は、出来具合を見ながら、再度解凍してください。

⚠ 注意

- 発泡スチロールのトレーは、熱で溶けるおそれがあるので、使わないでください。

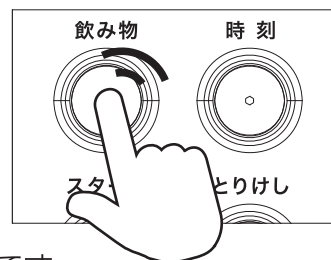
使いかた 飲み物の温め

- 1** 食品を容器に入れ、庫内丸皿の上に置いて扉を閉める



- 2** 「飲み物」ボタンを押して、カップ数を設定する
「飲み物」ボタンを繰り返し押すことで、カップ数を設定します。

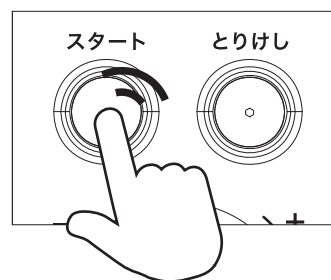
1カップ → 2カップ → 3カップ



- カップ数は、1カップに200mlを注いだ時を基準とした、目安の値です。

- 3** 「スタート」ボタンを押して加熱を開始する
「スタート」ボタンを押すと加熱が開始します。

- 加熱をいったん止めたいときは、「スタート」ボタンを押してください。もう一度「スタート」ボタンを押すと、加熱が再開されます。
- 加熱中に加熱時間を延長したい場合は、「つまみ」を回してください。最大2分間まで延長できます。(10秒刻み)



- 4** できあがり

「ピー・ピー・ピー」と鳴って庫内灯が消えたらできあがりです。
途中で加熱をやめたいときは、必ず「とりけし」ボタンを押して止めてください。



注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ふきんなどを使い、十分注意して取り出してください。

お手入れ

⚠ 警告

- お手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。やけど、感電、けがのおそれがあります

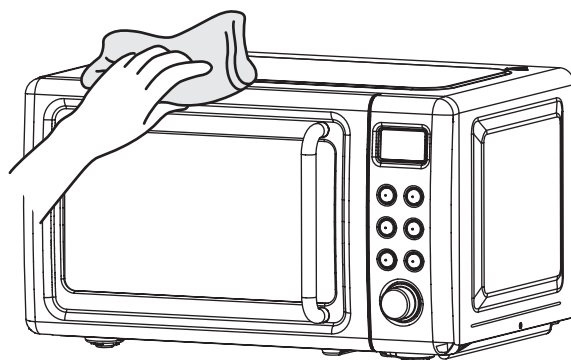
注意

- ご使用になったあとは、早めにお手入れしてください。
- 金属たわし、みがき粉、シンナー、ベンジン、住宅・家具用合成洗剤は使用しないでください。傷、変形、変色の原因になります。化学ぞうきんは、その注意書にしたがってください。

■ 本体外側・ドア

よくしぼったふきんで拭く

- 汚れが取れにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



吸気口・排気口についたほこりなどは、乾いた布で定期的に取り除く

■ 庫内

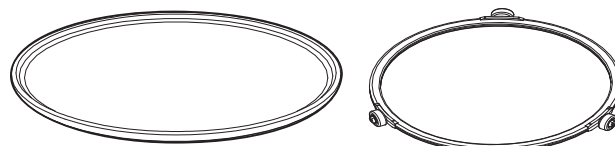
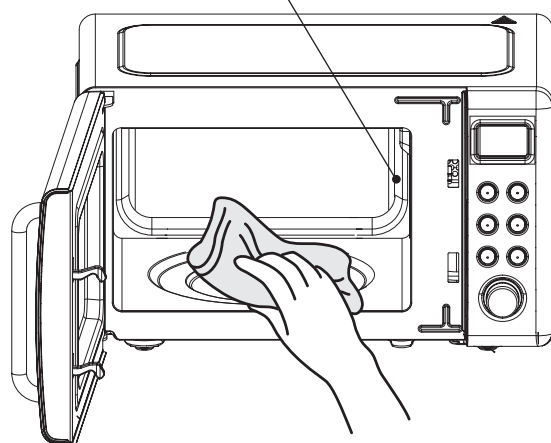
よくしぼったふきんで拭く

- 庫内底面は回転皿と回転ローラーを外して拭き取ってください。
- 汚れが取れにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

⚠ 注意

- 電波出口カバーは、破損しないように、ていねいに拭いてください。発煙・発火の原因になります。

電波出口カバー



■ 回転皿

やわらかいスポンジで洗い、水分を拭き取る

各種設定

時刻設定

1 時刻設定モードに入る

「時刻設定」ボタンを3秒間長押しします

表示部の“時間”表示が点滅します。

2 “時間”を設定する

「つまみ」で“時間”を設定して下さい

3 “分”を設定する

「時刻設定」ボタンを押して下さい

表示部の“分”表示が点滅します。

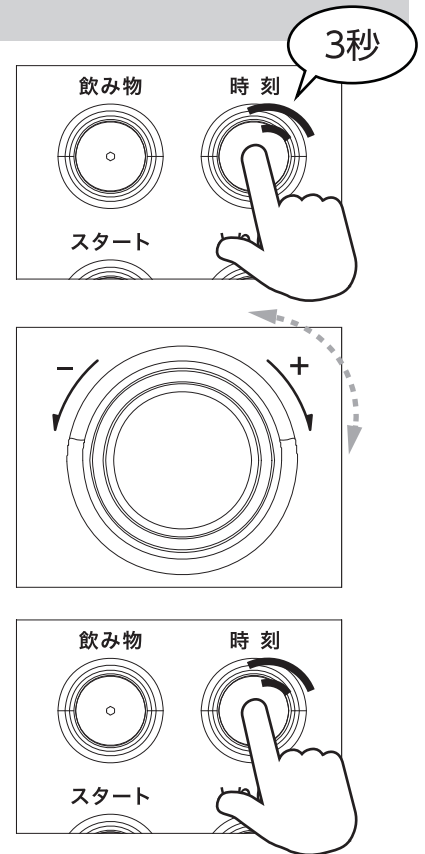
「つまみ」で“分”を設定して下さい

●再度“時間”を設定したい場合は、「時刻設定」ボタンを押して下さい。

4 設定を完了する

「時刻設定」ボタンを3秒間長押しします

「ピー」と音がして、設定が完了します。



チャイルドロック設定

1 チャイルドロックを設定する

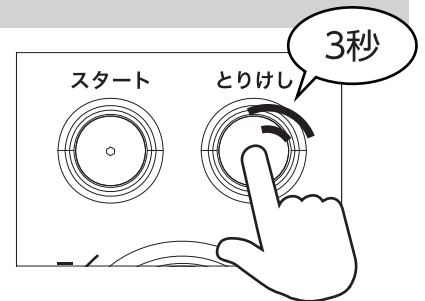
「とりけし」ボタンを3秒間長押しします

表示部に“Loc”と表示され、全てのボタンと「つまみ」が無効になります。

2 元に戻す

「とりけし」ボタンを3秒間長押しします

表示部に“ULoc”と表示され、ボタンと「つまみ」が有効となります。



操作音設定

1 操作音を消す

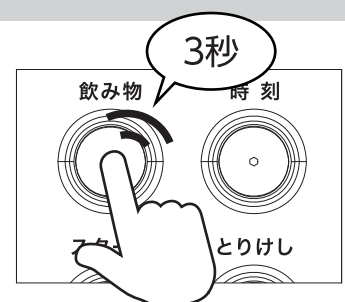
「飲み物」ボタンを3秒間長押しします

「ピー」と音がして、操作音が出なくなります。

2 元に戻す

「飲み物」ボタンを3秒間長押しします

「ピー」と音がして、操作音が出るようになります。



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は修理を依頼する前に、以下の点を確認してください。
異常がなおらなかつたり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

症状	考えられる原因と処置	掲載ページ
動作しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているかをご確認ください。 ●扉がきちんと閉まっているかをご確認ください。	—
加熱中に「ブーン」という音が大きくなったり、小さくなったりする	●加熱コントロール中の音です。故障ではありません。	—
「カチッ」という音がする		
加熱中や加熱後に水滴がついたり、落ちたりする	●食品から出た水分が水蒸気となり庫内に付着するためです。布巾等で拭き取ってお使いください。	—
火花が出る	●金・銀の含まれた食器を使用していないかご確認ください。 ●食品にアルミホイルをかけたまま使用しないでください。 ●庫内に食品かすや汚れが付着していないかご確認ください。	P6
加熱中に電源が切れる（ブレイカーが切れる）	●使用電気容量を超えている可能性があります。他に使用している電気製品があれば、オフにしてからお試してください。	—
回転皿が回らない	●回転皿、及び回転ローラーが正しく取り付けられているかをご確認ください。 ●食器や容器が庫内壁面に接触していないかをご確認ください。	P7
回転皿の回転方向が異なる	●調理開始のタイミングにより、回転方向は異なります。	—
加熱途中で停止する、または食品が温まらない	●特に水分が少ない、または均一でない食品の加熱中は局所的な温度感知が行われ、保護装置が働き加熱を停止する場合があります。	—

保証とアフターサービス 必ずお読みください

本商品は国内専用仕様です。海外でのアフターサービスは対応いたしておりません。
保証期間中は保証書の規定に従って修理させていただきます。
保証期間終了後は、診断して修理できる場合はご要望により有料で修理させていただきます。
なお、食品の補填など、製品修理以外の責はご容赦ください。

補修用性能部品の保有期間

- 電子レンジの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の構成

- 修理料金は技術料・部品代・運送料などで構成されています。
技術料：診断、点検、修理の費用です
部品代：修理に使用した部品および補助材料の費用です。
運送料：修理対象製品の輸送費用です。

保証書

- 保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失などないように大切に保管してください。
- 保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象
 - 保証期間内に取扱説明書および本体ラベルなどに従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
 - 消耗品及び付属品は保証の対象外になります。
2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。
 - イ) 保証書に記入漏れのある場合
 - ロ) 使用上の誤り(取扱説明書に反した使用)による故障、損傷
 - ハ) お取扱いの不注意(落下、衝撃、機器内部に水、居異物などが流入など)、お手入れの不備(かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど)、長期使用での消耗による故障、破損
 - ニ) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
 - ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
 - ヘ) 一般家庭用途以外での用途(業務用の過度な連続使用など)、環境(温度、湿度、振動など)による故障、損傷
 - ト) 自然摩耗及び自然劣化により消耗部分が損傷し取り替えが必要な場合
 - チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- 弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
 - 本製品の故障に起因する損失や、直接・間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年 月 日		お買い上げから 1年間
商品名	単機能レトロ調 電子レンジ 20L	
型名	DRW-20HF-G(ライトグリーン)/DRW-20HF-W(レトロホワイト)	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒 TEL () —	
お買い上げ店		

仕様

商品名	単機能レトロ調電子レンジ 20L
型名	DRW-20HF-G/DRW-20HF-W
本体色	ライトグリーン/レトロホワイト
外形寸法	W451×D360×H257mm
庫内容量	20L
庫内サイズ	W300xD295xH212mm
質量	約10kg
定格消費電力	950W/1100W(50/60Hz)
年間消費電力量	64.9kWh/年
区分	A
電源	AC100V～ 50/60Hz
出力切替	5段階(700W、600W、500W、300W、120W)
発振周波数	2,450MHz
最大加熱時間	30分
回転皿直径	245mm
電源コード長	約0.9m
付属品	回転皿×1、回転ローラー×1、取扱説明書(保証書付)×1
使用環境	周囲温度:5～35℃、周囲湿度:20～80%RH(結露無きこと)
製造国	中国

電磁両立性について

この製品は、CISPR11規格のグループ2、クラスBに適合している機器(ISM装置)です。

グループ2: 材料の処理(調理・加工)のために必要とする無線周波エネルギーを意図的に生成したり使用したりします。

クラス B: 家庭用及び住宅用に供給される低電圧電力系統に直接接続する施設での使用に適した機器

- 総庫内容量とは、JISの規定に基づいて算出された容量です。
- 区分名は、省エネ法に基づき、機能、加熱方式および庫内容量の違いで分かれています。
- 年間消費電力量(kWh/年)は、省エネ法特定機器「電子レンジ」測定法による数値です。
- 実際にお使いになるときの年間消費電力量は、周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。
- パッケージやHPなどに掲載されている画像は印刷やモニタの設定上、実物とは多少異なる場合があります。また、説明用のイラストはイメージです。
- 製品の仕様は日本国内専用です。
- 製品の仕様は改善や品質向上のため、予告なく変更する場合があります。
- 正しく安全にお使いいただくために、取扱説明書を必ずお読みください。

お客様相談窓口

お電話でのご相談



03-3573-0703

受付時間 10:00～17:00(月～金)
※弊社営業日(土日祝日を除く)

お問い合わせフォーム



<https://a-stage.force.com/astage/s/>

株式会社A-Stage

[本 社] 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目9番5号 M-SQUARE Bright 3F

[商品管理センター] 〒273-0017 千葉県船橋市西浦3-8-1 船橋西浦物流A棟 2F